

事業概要及び 現況測量説明会

～ 安心・安全のまちづくり・にぎわいの創出～
補助26号線と沿道のまちづくりの検討

平成25年11月4日・5日

東京都再開発事務所・板橋区

1

本日の説明項目

はじめに ～大山のまちづくりについて～

第一部 安心・安全のまちづくり

～木密地域不燃化10年プロジェクト
(特定整備路線・不燃化特区)～

第二部 にぎわいの創出のまちづくり

～道路整備と一体的に進める沿道まちづくり～

第三部 現況測量について

2

はじめに

まちの課題 ～課題の整理～

① まちの安心・安全に関する課題

古い家屋が密集しており、災害時などが心配
車や自転車の往来が激しく、安心して歩けない

② まち・商店街にぎわいに関する課題

商店街に空き店舗ができており、今後の衰退が心配
商店街に出店している業種が偏っている
買い物客が休憩できる場所がない

③ 住環境に関する課題

バスやタクシーの利用がしづらく不便
緑が少なく美しい街並みとなっていない

まちの課題を解決するため、まちづくりが必要

3

補助26号線と沿道まちづくりの目的

① まちの安心・安全

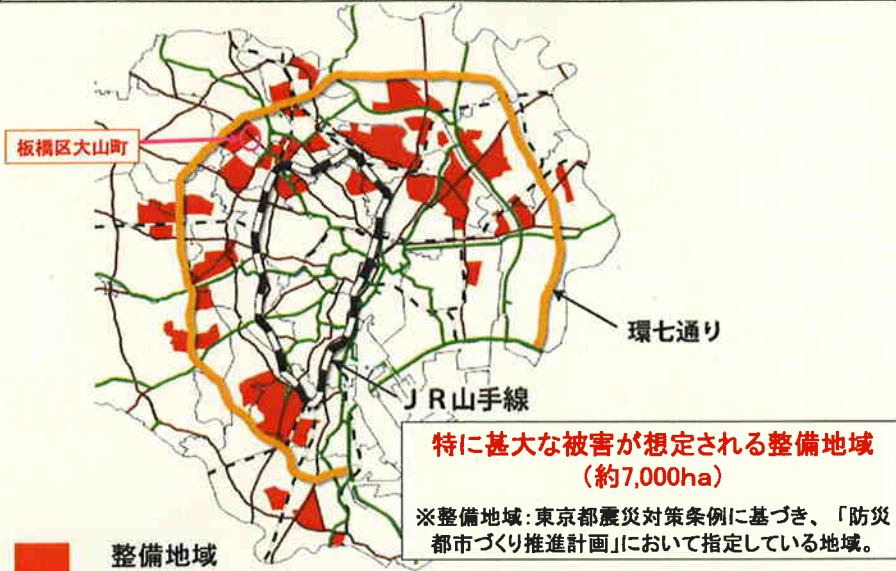
② まち・商店街にぎわいの創出

実現のために

補助26号線と沿道のまちづくり
を一体的に進めることが重要

4

木密地域の状況



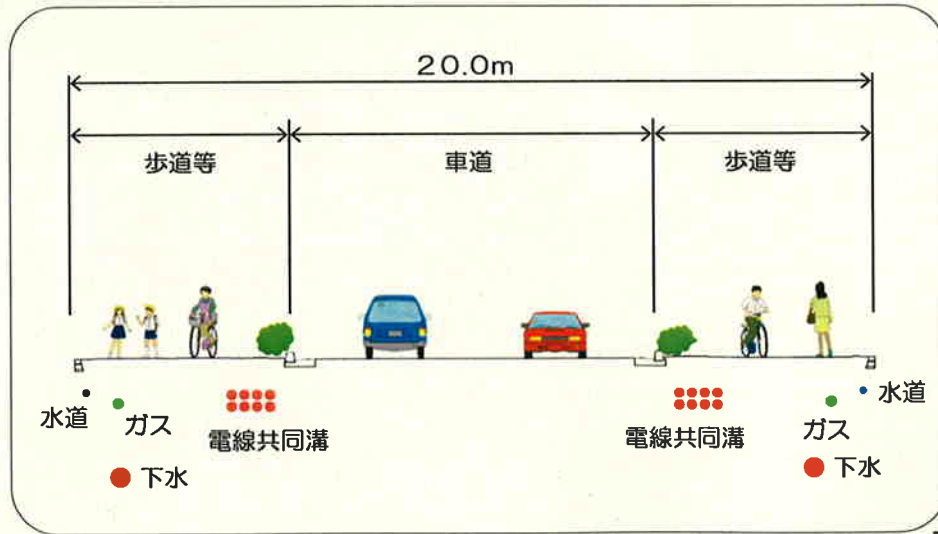
木密地域不燃化10年プロジェクト

防災上危険な木密地域を燃え広がらない・燃えないまちにする

- 市街地の不燃化を促進し、延焼による焼失ゼロの「燃えないまち」を実現
⇒整備地域における不燃領域率を平成32年度(2020年度)までに、**70%**に引き上げ(防災都市づくり推進計画の5年前倒し)
- 延焼遮断帯の形成し、「燃え広がらないまち」を実現
⇒整備地域における主要な都市計画道路の整備を平成32年度(2020年度)までに**100%**達成

集中的・重点的取組により、整備・改善を加速

標準横断面図(イメージ)



～木密地域不燃化10年プロジェクト～ (特定整備路線、不燃化特区)



にぎわいの創出のまちづくり

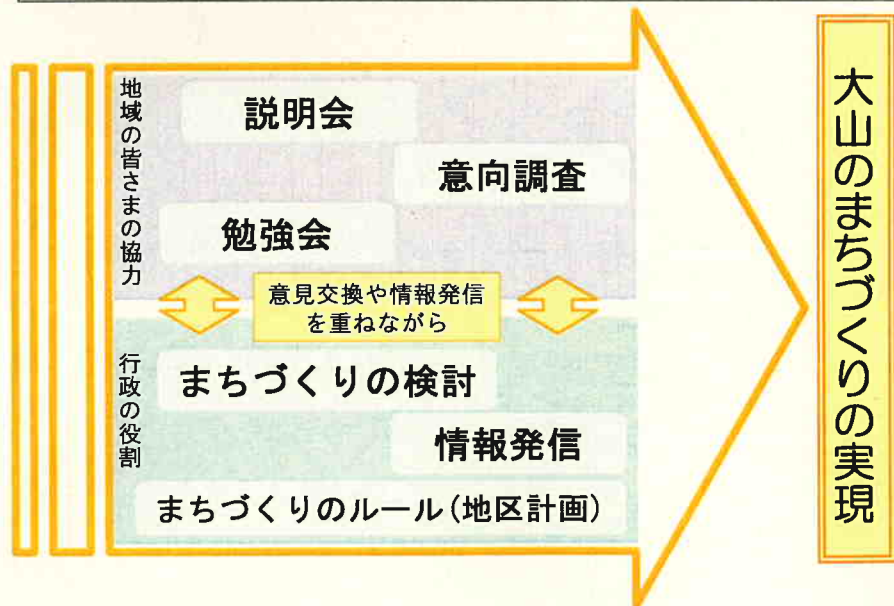
～道路整備と一体的に進める沿道まちづくり～

- ① 良好な街並み・住環境の形成(地区計画)
- ② 地域の核となる施設の整備(拠点)
- ③ 建物の共同化
- ④ 人の流れを繋ぐ道路整備の工夫
- ⑤ 建物の不燃化・延焼遮断帯の形成

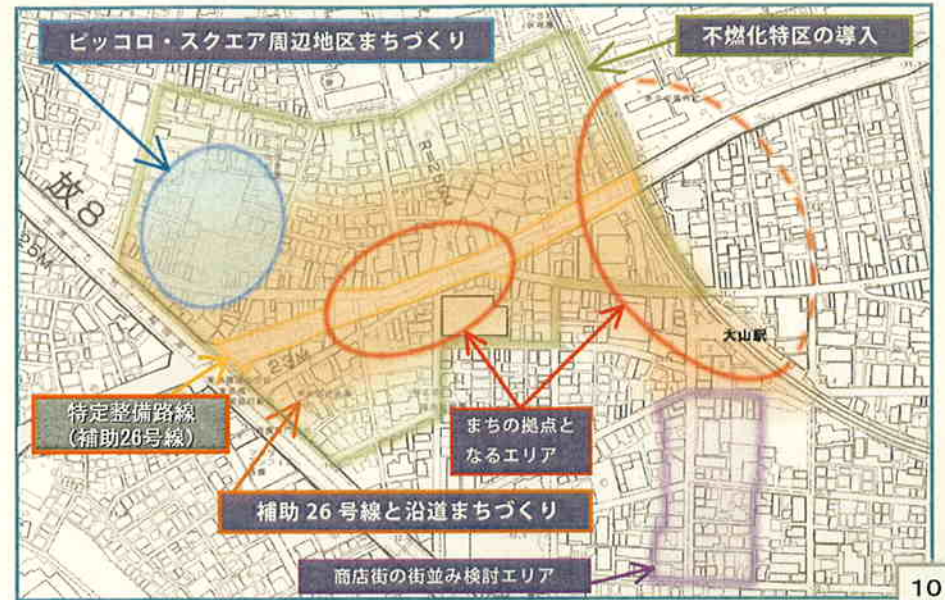
一体的に進める

にぎわいの創出

まちづくりの進め方



沿道まちづくりの取り組みイメージ



沿道まちづくり及び特定整備路線のスケジュール

沿道まちづくり

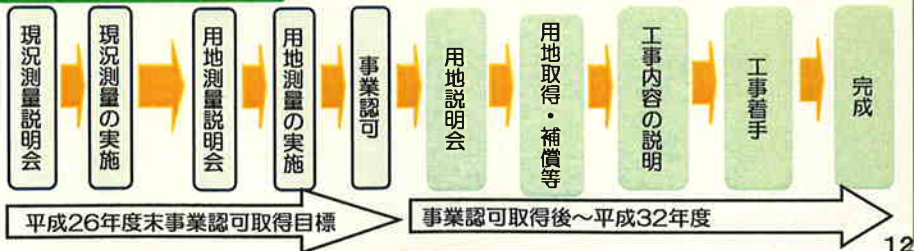
安心・安全のまちづくり、にぎわいの創出のまちづくり

意向調査・勉強会・まちづくりのルール(地区計画)決定

地区のさまざまなエリアで
建物共同化や再開発などの
まちづくりを進めます

不燃化特区事業の推進(板橋区)

特定整備路線



現況測量について

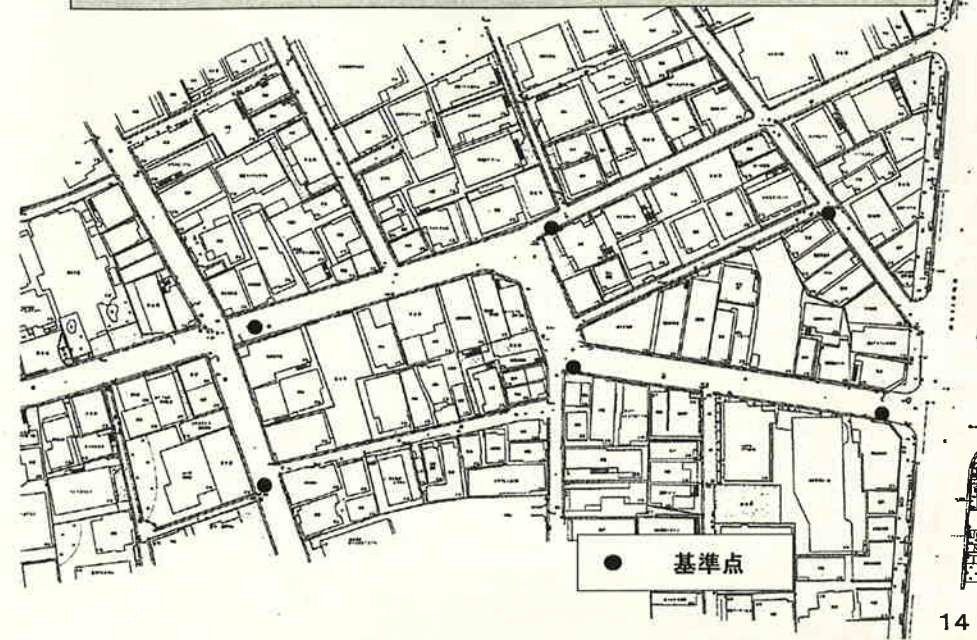
現況測量とは

- 道路上に測量の基準となる、基準点を設置。
- 各々の基準点から、現在の道路や建物、塀などの位置や形状を測量。



- > 調査結果より現況平面図を作成。
- > 沿道まちづくりの基礎資料としても活用。
(一部、用地の立ち入りにご協力ください)

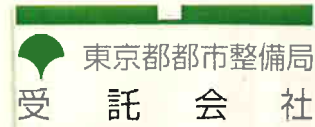
現況平面図のイメージ




現況測量予定範囲



身分証明書と腕章



第〇〇〇〇〇号 

身分証明書


住 所 東京都新宿区西新宿2-8-1
氏 名 東京太郎
生 年 月 日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日
所 属 機 関 名 〇〇測量株式会社
所 属 機 関 住 所 東京都〇〇区〇〇〇〇

下記の者は東京都施行の下記委託測量に従事する者であることを証明する。

記

1. 作業件名 大山中央地区現況測量
2. 作業地域 東京都板橋区大山町地内
3. 作業期間 自 平成25年11月〇日
至 平成26年 3月〇日

平成25年10月〇日発行

東京都再開発事務所長 

(委託会社)
三和航測株式会社

問い合わせ先

●現況測量及び補助26号線に関すること

東京都再開発事務所事業課

電話03-5389-5159

●大山のまちづくりに関すること

板橋区都市整備部拠点整備課

電話03-3579-2449